

～LEAPS～

令和4年度 3学年進路だより
第5号 5月13日 発行
キャリア支援グループ

三年生になって一月が過ぎました。来週は今年度最初の定期試験です。日々の成果が出せるように頑張りましょう。
来月は6日から三者面談週間となっております、少しずつ進路決定に向けて動き出します。身近な人に相談したり、自分で情報収集したりしながら、しっかり自分の進路と向き合しましょう。

～進路講演会を終えて～

今週火曜日、(株)進路企画の講師を招き、各教室でのリモート進路講演会を開催しました。内容は進路面接ノートの活用法、大学入試の選抜方法、試験内容、進学前後にかかるお金の確認方法、その他注意点など、とても大切なためになる内容だったと思います。使用されたスライドを近日中にHP上に掲載予定ですので、保護者の方ともぜひ情報共有して下さい。

～お金のはなし～

みなさんは、進学するためにいつどのくらいのお金が必要になるか知っていますか？進路講演会でも講師の方がお金のはなしにふれていましたが、私立大学に進学の場合、初年度120万円程度、その後毎年100万円程度必要になります(理系・医療系はもっと高額になる傾向)。まるで、高級車とか住宅を購入するようなお金が必要になります。家庭でよく話し合っって計画的に準備しましょう。奨学金の利用も考えられますが、多くの場合「借金」です。必要に応じて利用するのは仕方ありませんが、後で返却しなくてはならないことを忘れて下さい。また、進学後、それに見合うだけの努力をし、それに見合うだけの成果を得てほしいと思います。

いつお金が必要か？

進学するにあたり、お金が最初に必要になるのは4月ではありません。(私立大学や専門学校の場合)まず、受験時に受験料が必要で(1回あたり3～4万円)。そして、多くの場合、合格から1～3週間以内に入学金と授業料(一部)の納付が求められます(70万円以上の出費になることが多い)。

ちなみに、先日(4月25日・26日)、学生支援機構奨学金の説明会を開き資料を配付しましたが、その奨学金を利用できるのは入学後になります。入学前に支払う入学金等には利用できないので注意して下さい。入学前に利用できるものとしては、国の教育ローン(日本政策金融公庫)や各金融機関の教育ローン等になります。(手続に2～3カ月程度必要)



← 国の教育ローン HP
(日本政策金融公庫)

※その他、お金に関する情報については進路だより第1号でも紹介した教員に配付された冊子「おしえて!将来のお金のこと」(日本学生支援機構発行)を読んでみて下さい。学生支援機構奨学金のことはもちろんですが、それ以外の情報も分かりやすくまとめられています。

教員に配付された冊子(再掲)



裏面に続く

→ → → → → → → → → → → →

神奈川県立伊勢原高等学校全日制

2022. 5. 13

3学年 進路だより

tel 0463-95-5975

3学年キャリア支援グループ

→ → → → → → → → → → → →

～ 受験生の皆さんへ メッセージリレー③ ～

～ 省略 ～